

# 赤城山南麓の縄文 Part2

Jomon Period In The Southern Foothills Of Mt.Akagi.Part 2

## 底の尖った土器 POINTED POTTERIES





せ かい さい こ きゅう じょう もん ど き  
**世界最古級の縄文土器**

The Oldest Jomon Potteries In The World

縄文土器は今から13500年前に発明されました。土器が世界のどの地域で発生したのかまだ解明されていません。日本を含めた東アジアから古い土器が見つかっています。食物を土器で煮炊きすることで殺菌され、軟らかくなったため歯の消耗を防げたことから、長寿化につながりました。また、土器とほぼ同時に発明された<sup>ゆみや</sup>弓矢を使って、人々は安全な狩りができるようになりました。



図4 泉福寺洞窟の豆粒文土器

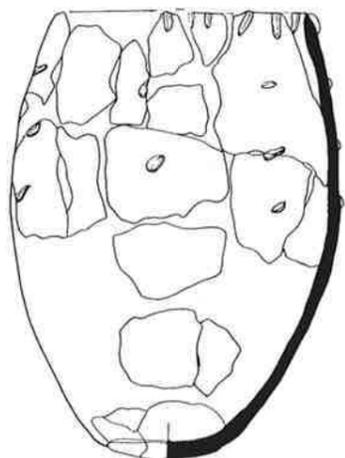


図5 泉福寺洞窟の豆粒文土器

**豆粒文土器**

佐世保市  
 泉福寺洞窟  
 草創期・13500年前  
 高さ24cm  
 佐世保市教育委員会蔵



図6 徳丸仲田遺跡の隆起線文土器

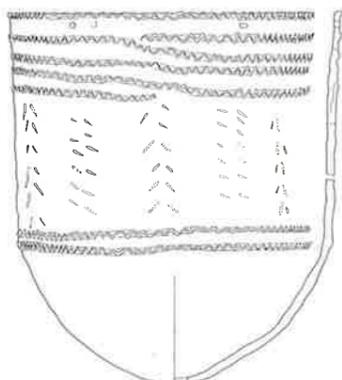


図7 徳丸仲田遺跡の隆起線文土器

**隆起線文土器**

前橋市  
 徳丸仲田遺跡  
 草創期・12000年前  
 高さ29cm  
 群馬県埋蔵文化財センター蔵



図8 下宿遺跡の爪形文土器

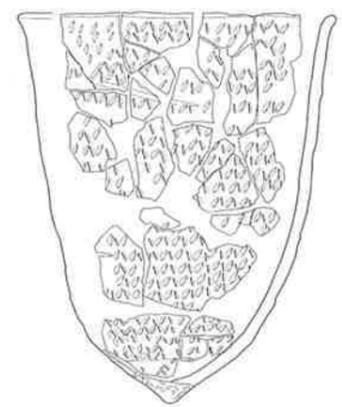


図9 下宿遺跡の爪形文土器

**爪形文土器**

太田市下宿遺跡  
 草創期・11500年前  
 高さ29cm  
 太田市教育委員会蔵

なわ ま ぼう かい てん よりいともん  
**縄巻き棒を回転させた撚糸文**

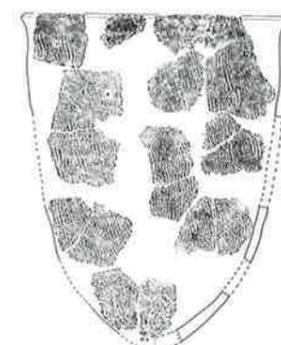
"Yoriito-mon": Potteries Having Rouletted Patterns Of A Stick Coiled A Cord Or Cords

早期になると尖り底の土器となり文様に縄を使います。また、土器の保有数も格段に増えてきます。草創期は移動中心な暮らしでしたが、早期は定住生活になったためです。また、東京湾沿岸には貝塚がたくさん残されます。多量の貝を収穫して一気に土器で煮沸し、<sup>ひもの</sup>干物をつくり交易品としました。このように安定した時代背景のため同じ形の土器が日本各地からたくさん見つかります。



よりいともん  
**撚糸文**…棒に撚り糸を巻き付けた絡糸体と呼ばれる工具。巻き方は多様で一方向に巻く、編み目状に巻く、異方向に巻くなど工夫が凝らされる。絡糸体を回転施文したものを撚糸文とよぶ。

図10 撚糸文の工具と文様



**井草式土器**

渋川市城山遺跡  
 早期・10000年前  
 高さ30cm  
 渋川市教育委員会蔵

図11 城山遺跡の井草式土器

**平坂式土器**

前橋市柳久保遺跡  
 早期・9500年前  
 高さ32cm  
 前橋市教育委員会蔵



図13 柳久保遺跡の平坂式土器



図12 城山遺跡の井草式土器



図14 柳久保遺跡の平坂式土器

もんよう かいてん おしがたもん ど き  
**文様の回転スタンプ 押型文土器**

"Oshigata-mon": Potteries Having Rouletted Patterns Of A Stick Curved Patterns

早期前半から中頃にかけて押型文土器が近畿地方で発生し、日本の東西に広がりました。撚糸文は棒に縄を巻きましたが、押型文は棒に文様を直接彫りました。近畿で生まれた押型文土器もやがて中部高地で盛んに使われました。関東地方では撚糸文土器や無文土器、沈線文土器に混じって出土します。



図16 頭無遺跡の細久保式土器



図15 押型文の工具と文様

押しがたもん  
**押型文**…彫刻した丸棒を回転させることによって土器の器面に文様をつけられた。丸棒の刻みの形によって山形文・格子目文、楕円文、市松文、それらを複合した文様が表現される。

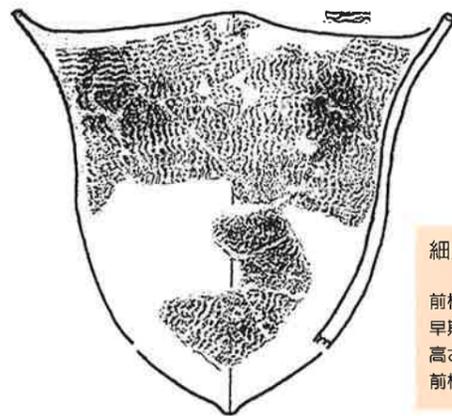


図17 頭無遺跡の細久保式土器

細久保式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期・9000年前  
 高さ17cm  
 前橋市教育委員会蔵

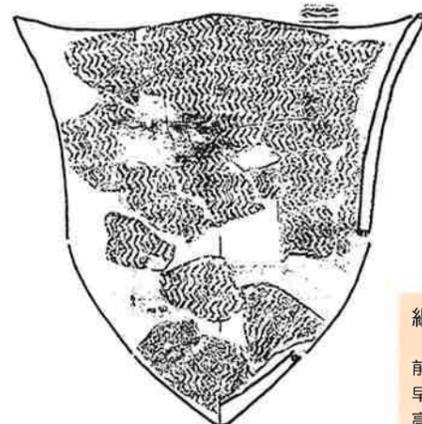


図19 頭無遺跡の細久保式土器

細久保式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期・9000年前  
 高さ19cm  
 前橋市教育委員会蔵

図18 頭無遺跡の細久保式土器

うずまもんよう しめつげん ちんせんもん ど き  
**渦巻き文様の出現 沈線文土器**

"Chinsen-mon": Potteries Having patterns Of Grooved Lines

早期中頃、関東地方から東北地方、北海道渡島半島にまで広がった沈線文・貝殻沈線文系土器の一群は縄文による文様がほとんど姿を消し、沈線で幾何学文が描かれ器面を飾ります。その特色といえるものは、図20の渦巻き文や図23の渦巻き文です。縄文土器に多く使われた渦巻き文のルーツはここから始まったのです。

田戸上層式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期・9000年前  
 高さ30cm  
 前橋市教育委員会蔵

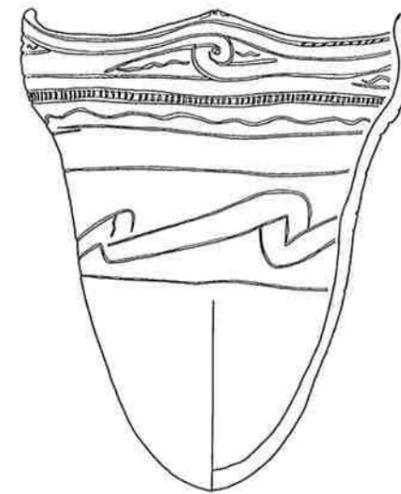


図20 頭無遺跡の田戸上層式土器



図21 頭無遺跡の田戸上層式土器



図22 田面木平(1)遺跡の物見台式土器

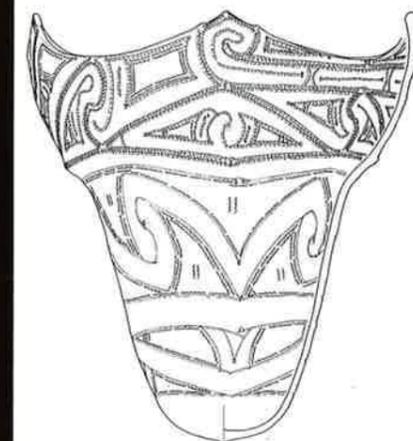


図23 田面木平(1)遺跡の物見台式土器

物見台式土器

八戸市  
 田面木平(1)遺跡  
 早期・9000年前  
 高さ43cm  
 八戸市博物館蔵

どんぶり らいもん  
**ラーメン丼の雷文はここから？**

"Kaminari-mon" Where Is A Pottery Having patterns Of Grooved Lines Of Lightning Shapes From?

ラーメン丼の内側には雷文が付けられています。この雷文とよく似た文様が9000年前の土器にもありました。ヘラを使って描いた雷文は、貝殻の縁を使ったギザギザで埋められています。キャリパー形といった口が広がる器形の上部を飾っており、12個の雷文が描かれています。



図25 頭無遺跡の田戸上層式土器

田戸上層式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期9000年前  
 高さ40cm  
 前橋市教育委員会蔵



図24 食器の雷文

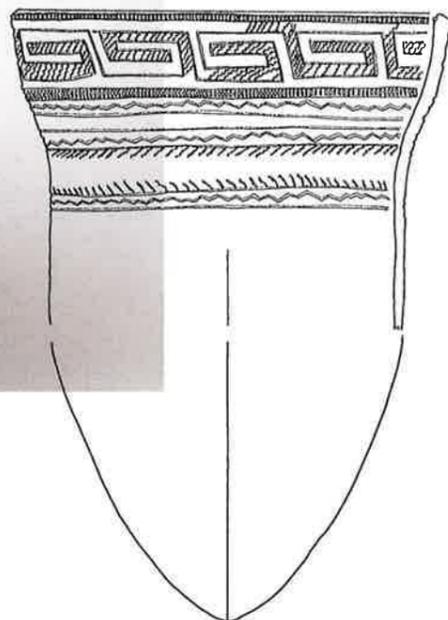


図26 頭無遺跡の田戸上層式土器

ちんせんもん じょうこんもん  
**沈線文から条痕文へ**

"Chinsen-mon" To "Jokon-mon": Changing Pottery's Patterns From Grooved Lines Patterns to Finely Incised Line Patterns.

4つの波状口縁の下に菱<sup>ひしがた</sup>形文様が描かれ、沈線の間は貝殻腹縁を使ったギザギザで埋められています。貝殻によるギザギザもやや間隔を空けてまばらになり、器形のキャリパーもくびれが弱くなっています。このように盛んに使われた沈線文にも衰退<sup>すいたい</sup>の兆<sup>きざ</sup>しがみえてきます。

田戸上層式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期・8800年前  
 高さ31cm  
 前橋市教育委員会蔵



図28 頭無遺跡の田戸上層式土器



図27 頭無遺跡の田戸上層式土器



図29 貝殻文の貝と文様

貝殻文…貝を使って文様をつけたもの。サルボウやハイガイなどのスジのあるアナダラ属の貝の縁を土器に押し当てる腹縁文、貝の背中<sup>かいはらもん</sup>の丸い部分を押し当てた貝殻背面<sup>かいはらもん</sup>圧痕などがある。

ふくしま 福島からもたらされた常世式土器

"Tokoyo Type": A Pottery derived From Aizu Region Of Fukushima Prefecture

会津地方を中心に広がりをもせる貝殻文土器の常世式は会津盆地の北東、雄国山西麓の喜多方市塩川町の常世原田遺跡で最初に発見されました。頭無遺跡で見つかった常世式土器も福島からもたらされました。文様は貝殻の縁を使った爪形文、棒状の工具による刺突文が交互に描かれています。



図30 頭無遺跡の常世式土器

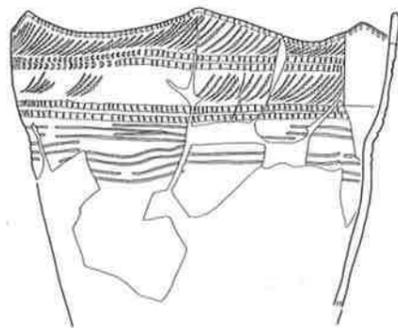


図32 常世原田遺跡の常世式土器

常世式土器  
福島県  
常世原田遺跡  
早期・9000年前  
高さ35cm  
福島県立博物館蔵

常世式土器

前橋市頭無遺跡  
早期・9000年前  
高さ35cm  
前橋市教育委員会蔵

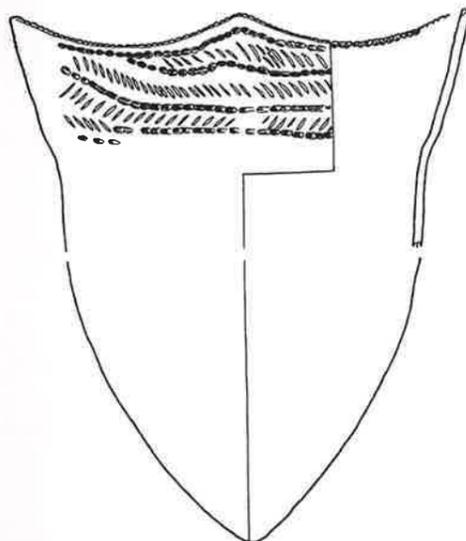


図31 頭無遺跡の常世式土器



図33 常世原田遺跡の常世式土器

ひしがたもんよう も おおがたどき 菱形文様を持つ大型土器

Large Pottery Having Patterns Of Grooved Lozenge Shape

高さ45cmの大型の土器で、植物の繊維と砂粒を多く混ぜた粘土で作られています。内外面には貝殻による条痕がびっしりと入ります。竹管で平行沈線と菱形文を4段に描いています。繊維を含むことや貝殻条痕文が入ることから田戸上層式から子母口式への過渡期の土器です。



図35 頭無遺跡の子母口式併行の土器

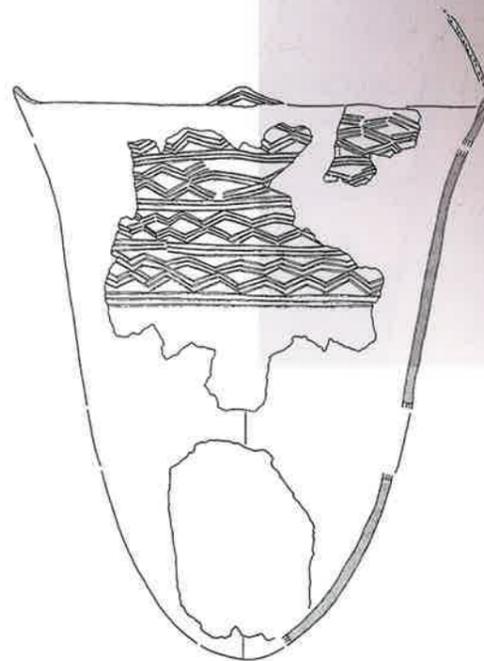


図34 頭無遺跡の子母口式併行の土器

子母口式並行の土器

前橋市頭無遺跡  
早期・8000年前  
高さ45cm  
前橋市教育委員会蔵

じょうもんかいしん ゆた く  
**縄文海進と豊かな暮らし**

"Jomon Transgression and Living In Affluence"

縄文早期後半になると気候の温暖化が進み、貝類もたくさん収穫できます。また、クリやクルミの落葉広葉樹林も広がります。食生活が豊かになり住まいも向上することで新たな土器文化が芽生えてきます。条痕文系土器の登場です。地文に貝殻を擦りつける貝殻条痕と粘土に植物繊維を練り込んだ「繊維土器」が広く採用されます。文様も無文化現象がみられ、器形も砲弾形となります。図の土器には貝殻条痕文が入っていませんが、沈線文から条痕文へ変わる時期の土器です。



図36 頭無遺跡の子母口式土器

子母口式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期・8000年前  
 高さ33cm  
 前橋市教育委員会蔵

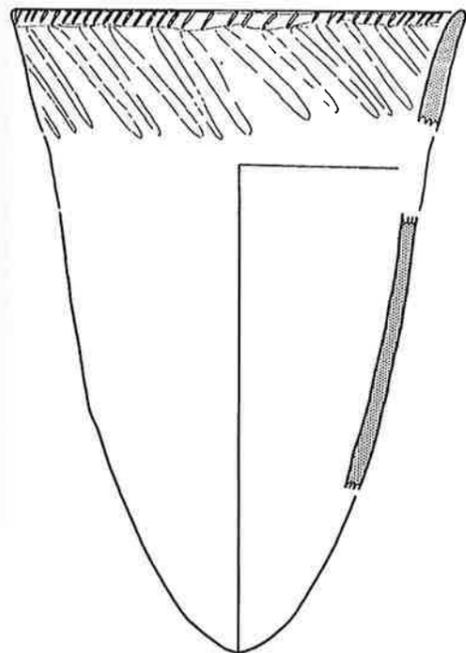


図37 頭無遺跡の子母口式土器

らくじょうたいあっこん かぎ し ぼ ぐちしき ど き  
**絡条体圧痕で飾る子母口式土器**

"Shiboguchi Type": A Pottery Decorated Patterns With A Stick Coiled A Cord

平口縁で砲弾形をした尖り底の土器は、全面に貝殻条痕が付けられ口縁を絡条体圧痕で飾ります。絡条体圧痕は、縄を棒に巻いたものを土器に押し付けて文様を付けます。条痕文土器のトップバッターである子母口式土器にはいろいろな文様がつけられるといった試行錯誤がつづきます。やがて繊細な幾何学文で飾られる鵜ヶ島台式土器で文様が確立していきます。



らくじょうたいあっこん  
**絡条体圧痕文**…棒に撚り糸を巻き付けた絡条体と呼ばれる工具。巻き方は多様で一方に巻く、編み目状に巻く、異方向に巻くなど工夫が凝らされる。絡条体を回転施文したものを撚糸文と呼び、押し付けたものを絡条体圧痕文と呼ぶ。

図38 絡条体圧痕の工具と文様

子母口式土器

前橋市頭無遺跡  
 早期・8000年前  
 高さ37cm  
 前橋市教育委員会蔵

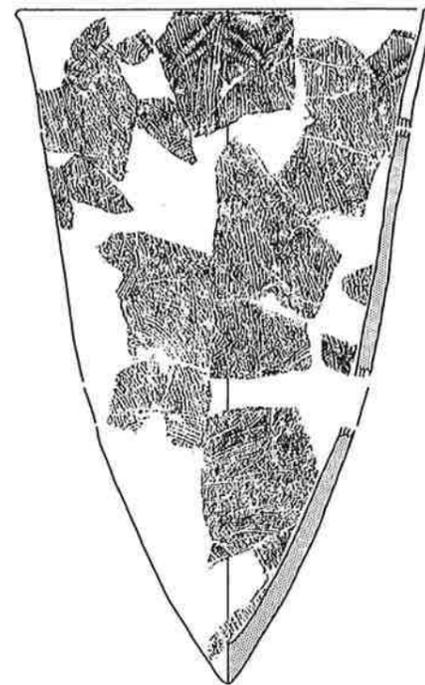


図39 頭無遺跡の子母口式土器



図40 頭無遺跡の子母口式土器

もんよう おおがた ど き  
**タスキ文様の大型土器**

Large Pottery Having Patterns Of Grooved Crossing Slant Lines

貝で内外を整形された大型土器。この土器の文様は粘土を貼った隆起線文ですが、右頁の土器は沈線文です。文様は2段のタスキ文で上と下では半分ずつ文様をずらしています。タスキ文も上段の下がり方は右→右→左→右→右とやや複雑に繰り返しています。下段は右下がりとして左下がりを通り繰り返します。図43と図44の2つの土器は、離れた地域で作られましたが、土器の形や文様が良く似ています。

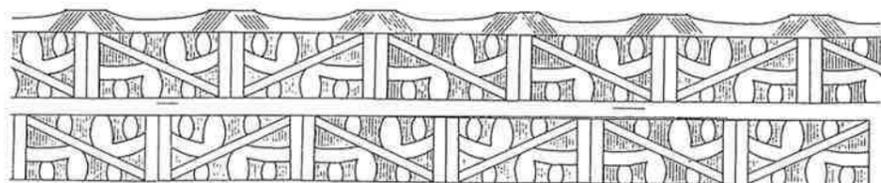


図41 下鶴谷遺跡の鵜ヶ島台式土器文様の展開模式図



図42 下鶴谷遺跡の鵜ヶ島台式土器

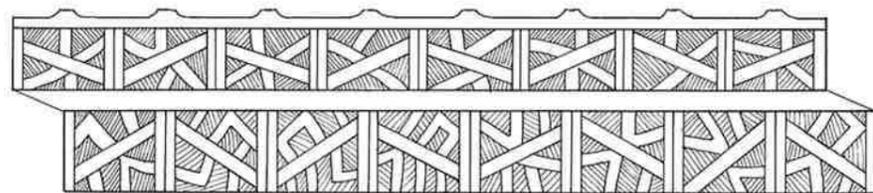


図45 東京都多摩ニュータウンNo.72遺跡の鵜ヶ島台式土器文様展開図

鵜ヶ島台式土器

前橋市下鶴谷遺跡  
 早期・7500年前  
 高さ48cm  
 前橋市教育委員会蔵

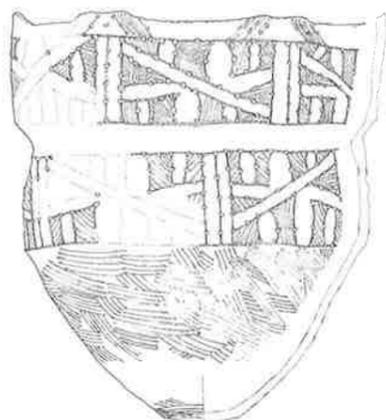


図43 下鶴谷遺跡の鵜ヶ島台式土器

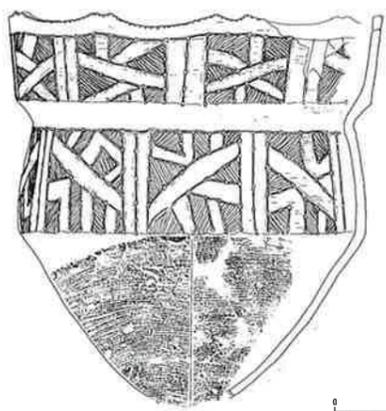


図44 東京都多摩ニュータウンNo.72遺跡の鵜ヶ島台式土器

鵜ヶ島台式土器

八王子市多摩ニュータウンNo.72遺跡  
 早期・7500年前  
 高さ45cm  
 東京都埋蔵文化財センター蔵

せんてい ど き ひらぞこ ど き  
**尖底土器から平底土器へ**

“Pointed Potteries” To “Flat Bottom Potteries” : Changing Pottery's Shapes And Settlement Patterns

貝殻条痕で土器の内外面を丁寧に整形した後、外面に沈線で上下2段にタスキ文が菱形の構成で描かれます。区画は4単位ですが3個は等間隔で残り1個が狭くなって、その間の口縁突起も省略されています。貝殻条痕文土器までは底が尖った土器の時代でした。やがて温暖化が進み縄文海進が最も広がり、板倉町あたりまで海になりました。縄文早期から前期へと時代が大きく変わっていきます。前期からは土器の底が平らになります。

鵜ヶ島台式土器

前橋市苗ヶ島大畑遺跡  
 早期・7500年前  
 高さ49cm  
 前橋市教育委員会蔵

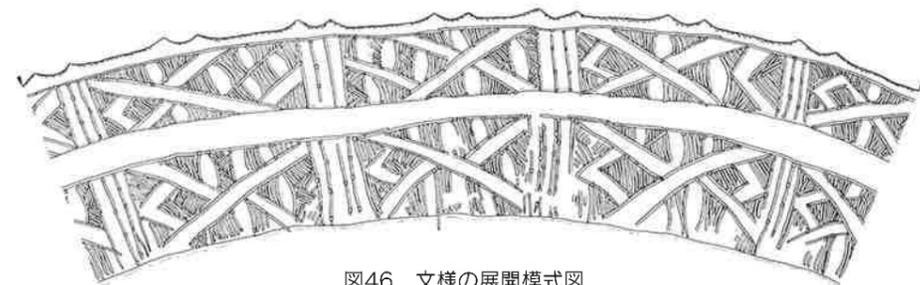


図46 文様の展開模式図



図47 貝殻条痕の貝と文様

かいがらほうごもん  
**貝殻条痕文**…サルボウやハイガイなどのスジのあるアナダラ属の貝を引きずってつけられた文様。

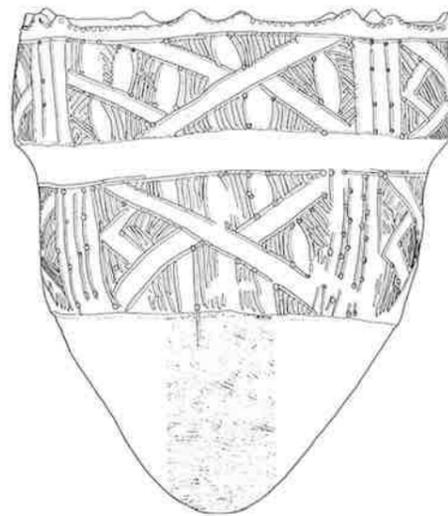


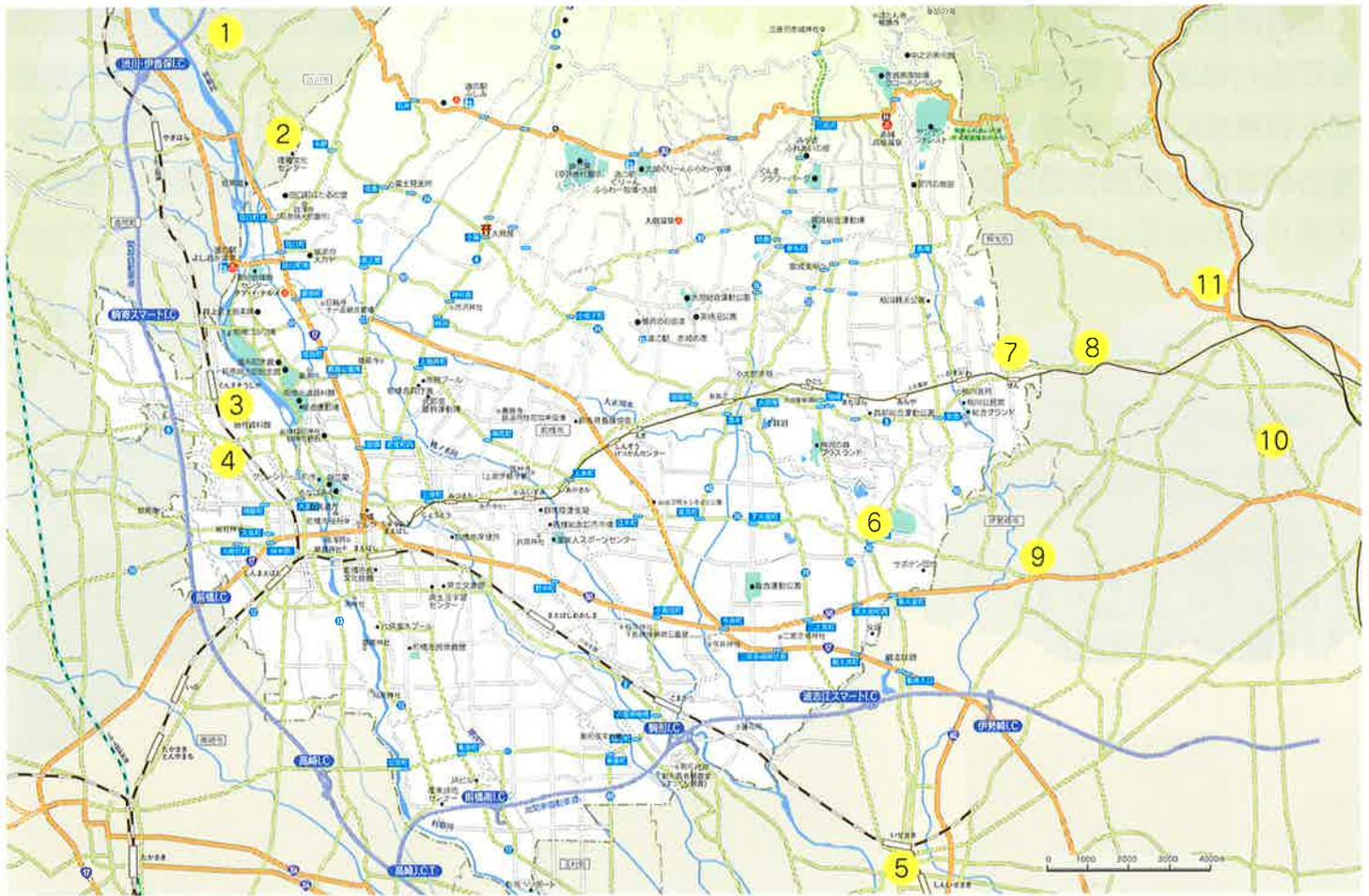
図48 苗ヶ島大畑遺跡の鵜ヶ島台式土器



図49 苗ヶ島大畑遺跡の鵜ヶ島台式土器

# てんじしせつ あんない 展示施設のご案内

Information For Exhibition In The Southren Foothills Of Mt. Akagi



No.	名称	所在地	電話	開館時間	休館日
1	渋川市北橋歴史資料館	377-0062 渋川市北橋町真壁246-1	0279-52-4094	9:00-17:00	月曜日、祝日の翌日、年末年始
2	群馬県埋蔵文化財センター 発掘情報館	377-8555 渋川市北橋町下箱田784-2	0279-52-2513	9:00-17:00	土曜日、祝日の翌日、年末年始
3	前橋市総社資料館	371-0853 前橋市総社町総社1584-1	平成28年10月オープン予定		
4	前橋市文化財保護課総社ギャラリー	371-0853 前橋市総社町3-11-4	027-280-6511	9:00-17:00	土・日曜日、祝日、年末年始
5	相川考古館	372-0046 伊勢崎市三光町6-10	0270-25-0082	9:00-16:30	月曜日、年末年始
6	大室はにわ館	379-2104 前橋市西大室町2510	027-268-0439	9:00-16:00	4~11月…月~水、祝日開館 12~3月…月~金、祝日開館 年末年始
7	前橋市粕川歴史民俗資料館	371-0204 前橋市粕川町膳48-1	027-230-6388	10:00~16:00	月・火曜日（祝日は開館）、 年末年始
8	桐生市新里郷土資料館	376-0123 桐生市新里町武井693	0277-74-3881	9:00-17:00	月曜日、祝日、年末年始
9	赤堀歴史民俗資料館	379-2204 伊勢崎市西久保2-98	0270-63-0030	9:00-17:00	月曜日、祝日の翌日、年末年始
10	岩宿博物館	379-2311 みどり市笠懸町阿佐美1790-1	0277-76-1701	9:30-17:00	月曜日、祝日の翌日、年末年始
11	みどり市大間々博物館 コノドント館	376-0101 みどり市大間々町大間々1030	0277-73-4123	9:00-17:00	月曜日、祝日の翌日、年末年始

図50 展示施設の位置

### ●写真提供

岩宿博物館=図6・12・16・30・36・42・49  
太田市教育委員会=図8  
小川忠博氏=図28  
群馬県教育委員会=図6  
佐世保市教育委員会=図4  
八戸市博物館=図22  
渋川市教育委員会=図12  
福島県立博物館=図33  
福島県立埋蔵文化財センター=図33

### ●参考文献

佐世保市 1984 泉福寺洞穴の発掘記録  
前橋市 1985 柳久保遺跡群V  
前橋市 1988 柳久保遺跡群VII  
八戸市 1988 田面木平(1)遺跡  
北橋村 1989 城山遺跡発掘調査報告書  
福島県立博物館 1999 常世原田遺跡  
岩宿博物館 2004 底の尖った土器  
群馬県教育委員会 2005 徳丸・仲田遺跡  
上毛新聞社 2005 群馬の遺跡2 縄文時代  
東京都埋文センター 2006 多摩ニュータウンNo.72  
太田市 2010 下宿遺跡

## 赤城山南麓の縄文Part2

Jomon Period In The Southern Foothills Of Mt. Akagi. Part 2

# 底の尖った土器

POINTED POTTERIES

平成28年7月15日

発行：前橋市教育委員会事務局文化財保護課  
〒371-0853 群馬県前橋市総社町三丁目11-4  
電話027-280-6511

Eメール bunkazai@city.maebashi.gunma.jp